

認定番号：90

サポーター名：特定非営利活動法人ウェザーフロンティア東海

▶実施内容の分類：(3) 各種イベント、セミナー、学会、講座、研修等での紹介

取組実績

令和7年6月7日に清須市で「要配慮者個別避難計画」に関して、官民の防災関係者、福祉関係者を集め、この活動の官民連携、防災・福祉の連携の重要性を認識してもらうために、当会とボランティア組織が共催してワークショップを行った。

この活動の中で要配慮者の避難行動を支援するときに、適切な避難行動（適切な避難場所、適切なリードタイム、適切な避難路・避難の手段、避難の支援者）を検討し、要配慮者の住居の立地、避難所、福祉避難所、各種福祉施設の立地条件を、流域治水における立地適正化計画の中で討論した。この活動終了後も、数回の検討会を行った。またこの他に、防災士や市民対象の講演会を5回行った。

要配慮者の避難訓練の実効性強化と 防災まちづくりを考えよう



- ①要配慮者避難の現状と課題
- ②要配慮者のさらなる安全確保に向けた取り組み提案
- ③当事者参加の避難訓練
- ④清須市総合防災訓練への参加

日時 令和7年6月7日(土)

13時～16時

場所 清洲総合福祉センター 第1会議室

予定参加者 60名程度



◇講演：杉田幸平氏 (NPO 法人ウェザーフロンティア東海の会員で松阪市職員)

- 能登半島の被災地での支援活動における行政の視点からの課題について
- 要配慮者の避難支援活動と避難所の生活環境の課題、在宅避難支援について
(逃げ遅れゼロを目指すとともに災害関連死を防ぐには)

◇清須市危機管理部 長谷川 誠防災専門官

- 要配慮者の避難行動について進め方を学ぶ(地元防災訓練での安否確認の方法等について)

◇参加者によるワークショップの進め方

- 検討課題は①～④のテーマについて
- 参加者を6名程度に分け、各組の各自の意見を出す→意見集約し発表する

主催：清須市災害ボランティアコーディネーター連絡会
NPO 法人ウェザーフロンティア東海
共催：社会福祉法人 清須市社会福祉協議会
後援：清須市

協賛：明治安田生命保険相互会社清須営業所
株式会社スポーツマックス
ハマダスポーツ企画株式会社
株式会社和田製作所
社会福祉法人西春日井福祉会

連絡先 清須市災害ボランティアコーディネーター連絡会 山原健明 TEL090-3308-2114
参加いただける方はQRコードもしくは上記 TEL より申し込みください。参加費は無料です